

令和元年度東京都福祉保健基礎調査
「都民の健康と医療に関する実態と意識」の概要から一部抜粋

第4章 特定健康診査・特定保健指導の状況

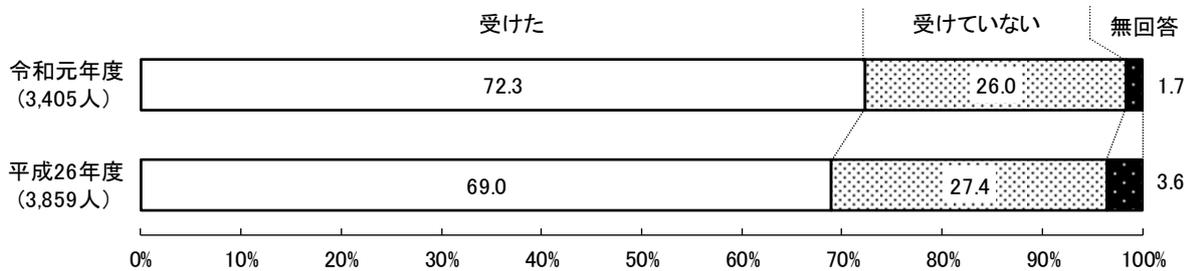
集計対象世帯員（20歳以上）5,627人のうち、40歳以上75歳未満の3,405人が調査対象

1 過去1年間の特定健康診査の受診の有無

過去1年間に、特定健康診査（※）を受診したか聞いたところ、「受けた」割合が72.3%、「受けていない」が26.0%となっている。（図Ⅱ-4-1）【本文 135p】

※ 特定健康診査
医療保険者は、40～74歳の加入者（被保険者及び被扶養者）に対し、特定健康診査（メタボリックシンドロームに着目した検査項目での健康診査）を行うものとされている。ただし、加入者が人間ドック等で特定健康診査に相当する検査を受け、その結果を証明する書面の提出があった場合は、特定健康診査を受けたものとみなされる。
また、加入者が、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）その他の法令に基づき行われる特定健康診査に相当する健康診断を受けた場合又は受けることができる場合は、特定健康診査の全部又は一部を行ったものとするものとされている。

図Ⅱ-4-1 過去1年間の特定健康診査の受診の有無

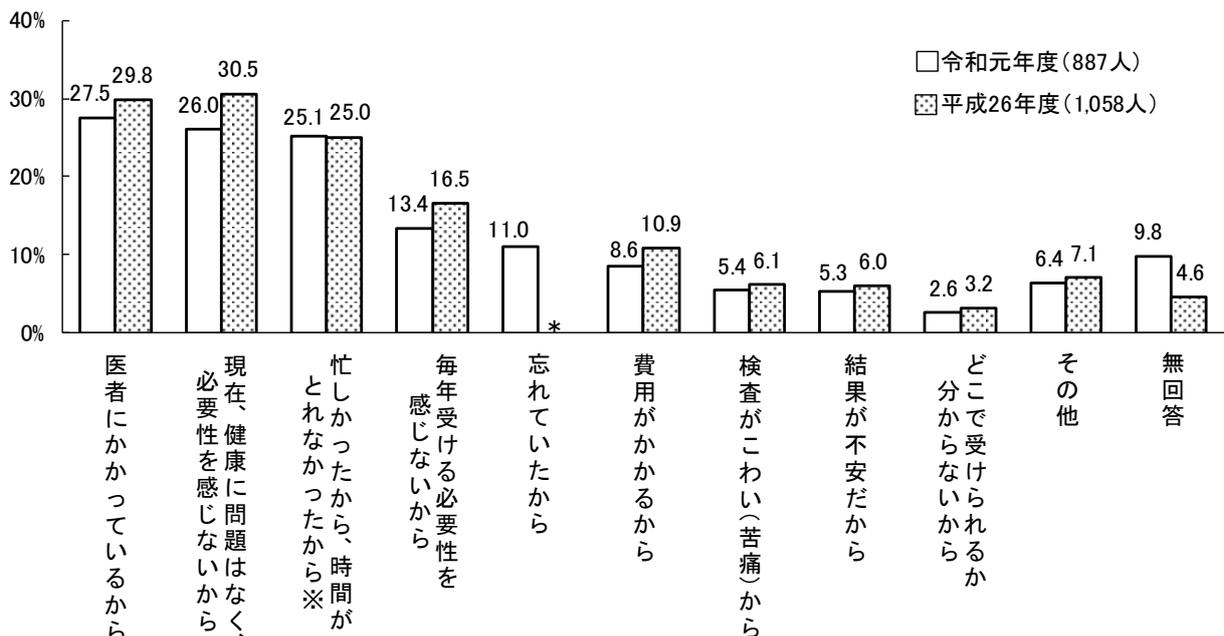


(注) がん検診のみの受診、妊産婦健診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査は含まない。

2 特定健康診査を受けなかった理由[複数回答]

過去1年間に特定健康診査を受けなかった人（887人）に、その理由を聞いたところ、「医者にかかっているから」の割合が27.5%、「現在、健康に問題はなく、必要性を感じないから」が26.0%、「忙しかったから、時間がとれなかったから」が25.1%となっている。（図Ⅱ-4-20）【本文 152p】

図Ⅱ-4-20 特定健康診査を受けなかった理由[複数回答]



(注1) ※は、平成26年度調査では「時間がとれなかったから」としていた。

(注2) *は、平成26年度調査では選択肢を設けていなかった。

(1) 特定健康診査を受けなかった理由[複数回答]—性・年齢階級別

特定健康診査を受けなかった理由を性・年齢階級別にみると、「医者にかかっているから」の割合は、男女とも70～74歳では4割を超えている(47.6%、40.3%)。(表Ⅱ-4-6)【本文153p】

表Ⅱ-4-6 特定健康診査を受けなかった理由[複数回答]—性・年齢階級別

	総数	現在、健康に問題はないから、必要性を感じないから	毎年受ける必要性を感じないから	医者にかかっているから	どこで受けられるかわからないから	検査がこわい(苦痛)から	忙しかったから、時間がとれなかったから	結果が不安だから	費用がかかるから	忘れていたから	その他	無回答
総数	100.0 (887)	26.0	13.4	27.5	2.6	5.4	25.1	5.3	8.6	11.0	6.4	9.8
男	100.0 (379)	30.1	14.2	28.8	3.2	3.2	22.4	3.2	8.2	9.5	5.3	10.0
40～49歳	100.0 (93)	35.5	11.8	9.7	4.3	4.3	38.7	3.2	11.8	18.3	5.4	8.6
50～59歳	100.0 (102)	25.5	15.7	21.6	2.9	2.0	32.4	2.9	4.9	9.8	6.9	10.8
60～69歳	100.0 (121)	26.4	14.9	39.7	2.5	4.1	8.3	4.1	8.3	3.3	5.0	9.9
70～74歳	100.0 (63)	36.5	14.3	<u>47.6</u>	3.2	1.6	9.5	1.6	7.9	7.9	3.2	11.1
女	100.0 (508)	23.0	12.8	26.6	2.2	7.1	27.2	6.9	8.9	12.2	7.3	9.6
40～49歳	100.0 (167)	19.8	9.6	15.0	3.0	7.2	36.5	4.8	8.4	15.6	9.0	10.8
50～59歳	100.0 (127)	18.9	11.8	25.2	1.6	8.7	36.2	10.2	12.6	15.0	7.9	5.5
60～69歳	100.0 (142)	25.4	19.0	34.5	-	7.7	16.2	5.6	7.7	7.7	5.6	12.0
70～74歳	100.0 (72)	33.3	9.7	<u>40.3</u>	5.6	2.8	11.1	8.3	5.6	8.3	5.6	9.7

3 特定健康診査結果の指摘の有無と指摘内容〔複数回答〕

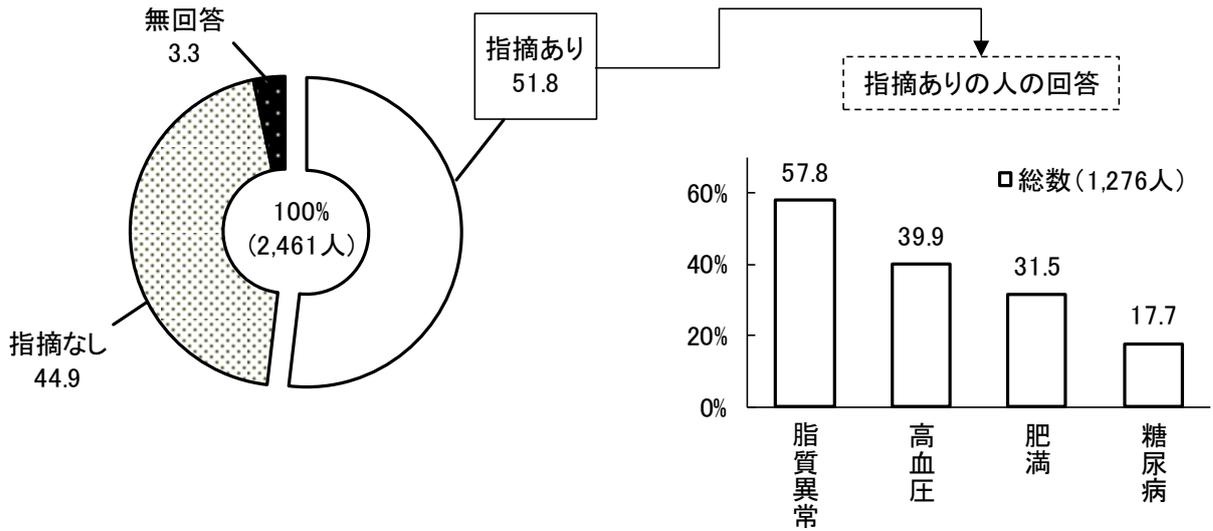
過去1年間に特定健康診査を受けた人(2,461人)に、「肥満」「高血圧」「糖尿病」「脂質異常(注)」のいずれかの指摘を受けたか聞いたところ、「指摘あり」の割合が51.8%、「指摘なし」が44.9%となっている。(図Ⅱ-4-8)

また、「指摘あり」と回答した人(1,276人)の指摘内容をみると、「脂質異常」の割合が57.8%と最も高く、次いで「高血圧」が39.9%、「肥満」が31.5%となっている。(図Ⅱ-4-9)【本文141p】

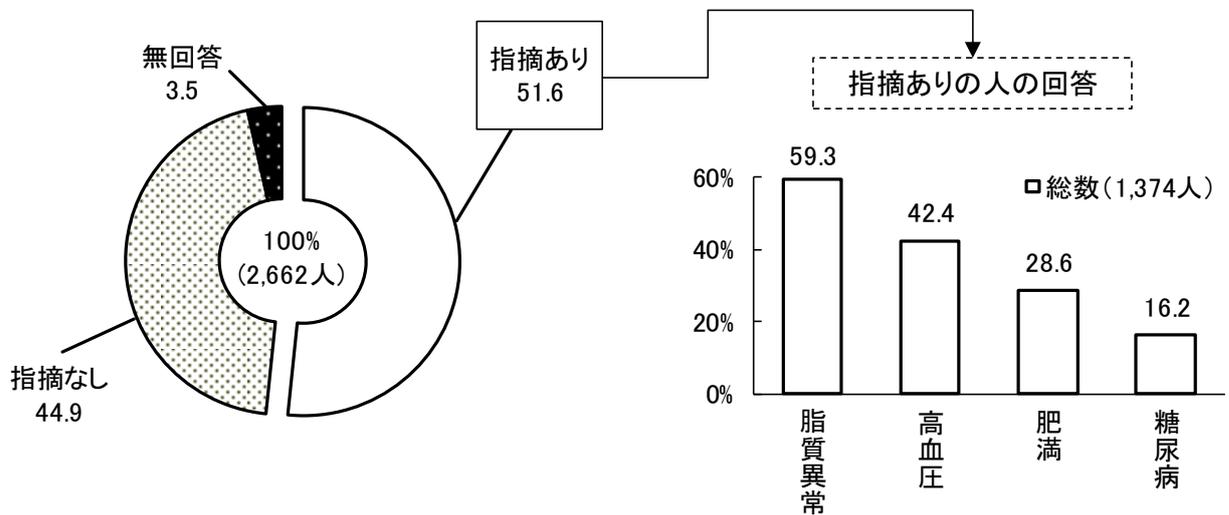
図Ⅱ-4-8 特定健康診査結果の指摘の有無

図Ⅱ-4-9 特定健康診査結果の指摘内容
〔複数回答〕

令和元年度



平成26年度



(注) 脂質異常とは次のいずれかを指す。

- ・ 中性脂肪が高い、HDL コレステロールが低い、LDL コレステロールが高い。

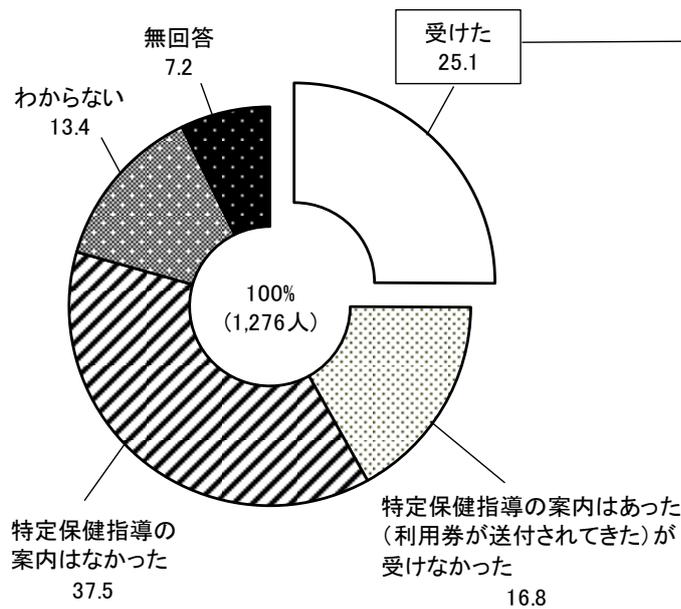
4 特定保健指導の有無と指導の種類、指導内容の実行の程度

特定健康診査の結果、「指摘あり」と回答した人（1,276人）に、特定保健指導（※）を受けたか聞いたところ、「受けた」の割合が25.1%となっている。一方で、「特定保健指導の案内はなかった」の割合は37.5%、「特定保健指導の案内はあった（利用券が送付されてきた）が受けなかった」は16.8%となっている。（図Ⅱ-4-10）

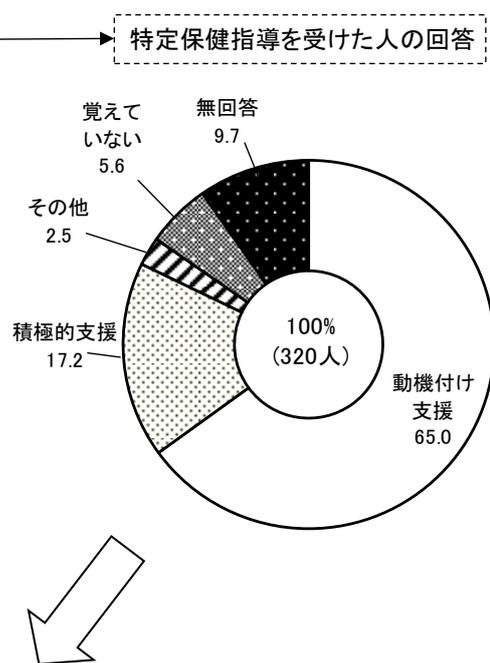
また、特定保健指導を受けた人（320人）に、指導の種類を聞いたところ、「動機付け支援」の割合が65.0%、「積極的支援」が17.2%となっている。（図Ⅱ-4-11）

さらに、特定保健指導で計画した内容をどの程度実行しているか聞いたところ、「おおむね実行している」の割合が43.8%、「一部実行している」が26.6%となっており、これらを合わせた割合は70.3%となっている。（図Ⅱ-4-12）【本文144p】

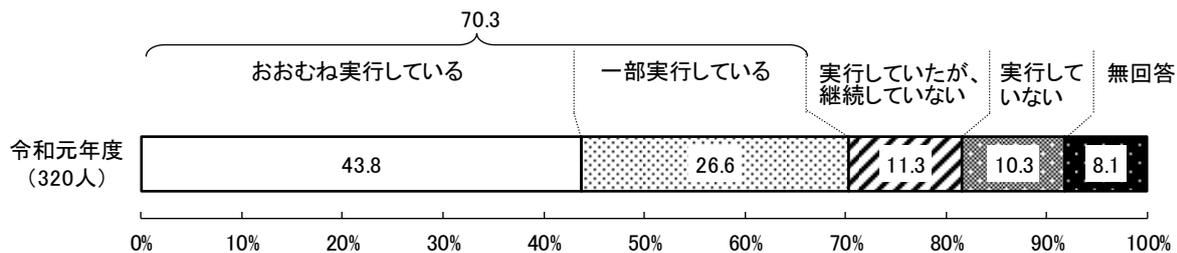
図Ⅱ-4-10 特定保健指導の有無



図Ⅱ-4-11 特定保健指導の種類



図Ⅱ-4-12 指導内容の実行の程度



（注）回答別比率を合算した比率（70.3%）は、回答別人数を合算して求めているため、比率の内訳の合計とは一致しない。

※ 特定保健指導

<対象者>

腹囲	血糖、脂質、 血圧	喫煙歴	対象		
			40-64歳	65-74歳	
男性85cm以上・ 女性90cm以上の方	2つ以上該当	あり	積極的 支援	動機付け 支援	
	1つ該当				なし
男性85cm未満・ 女性90cm未満の方で、 BMI(体重(kg)/身長(m) ²) が25以上の方	3つ該当	あり	積極的 支援	動機付け 支援	
	2つ該当				なし
	1つ該当				なし

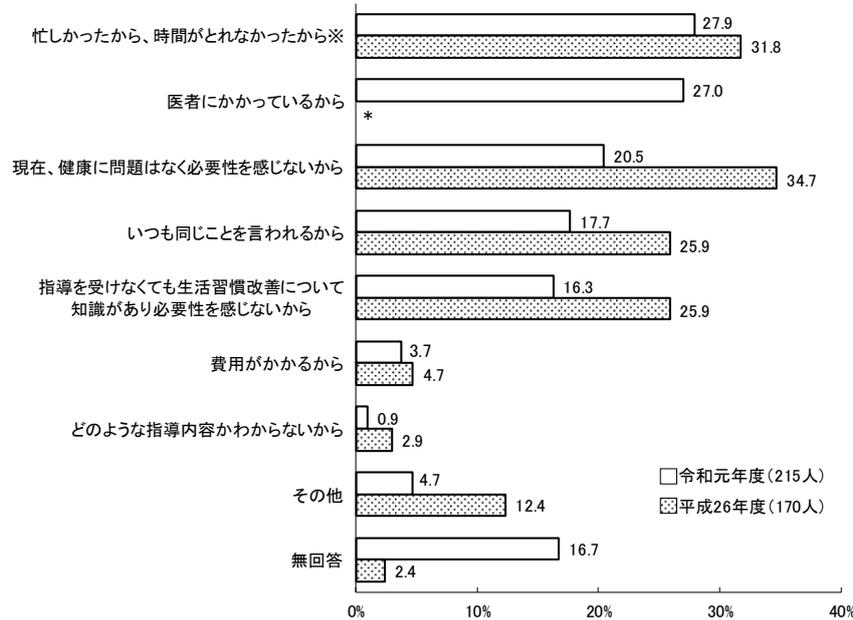
<指導の種類>

- ・動機付け支援：原則1回の保健指導を受ける
- ・積極的支援：3～6か月の間、複数回、継続的に保健指導（面接・電話・メールなど）を受ける

5 特定保健指導を受けなかった理由〔複数回答〕

特定保健指導を受けなかった人（215人）に、その理由を聞いたところ、「忙しかったから、時間がとれなかったから」の割合が27.9%、「医者にかかっているから」が27.0%となっている。（図Ⅱ-4-15）【本文 148p】

図Ⅱ-4-15 特定保健指導を受けなかった理由〔複数回答〕



(注1) ※は、平成26年度調査では「時間がとれなかったから」としていた。
 (注2) *は、平成26年度調査では選択肢を設けていなかった。

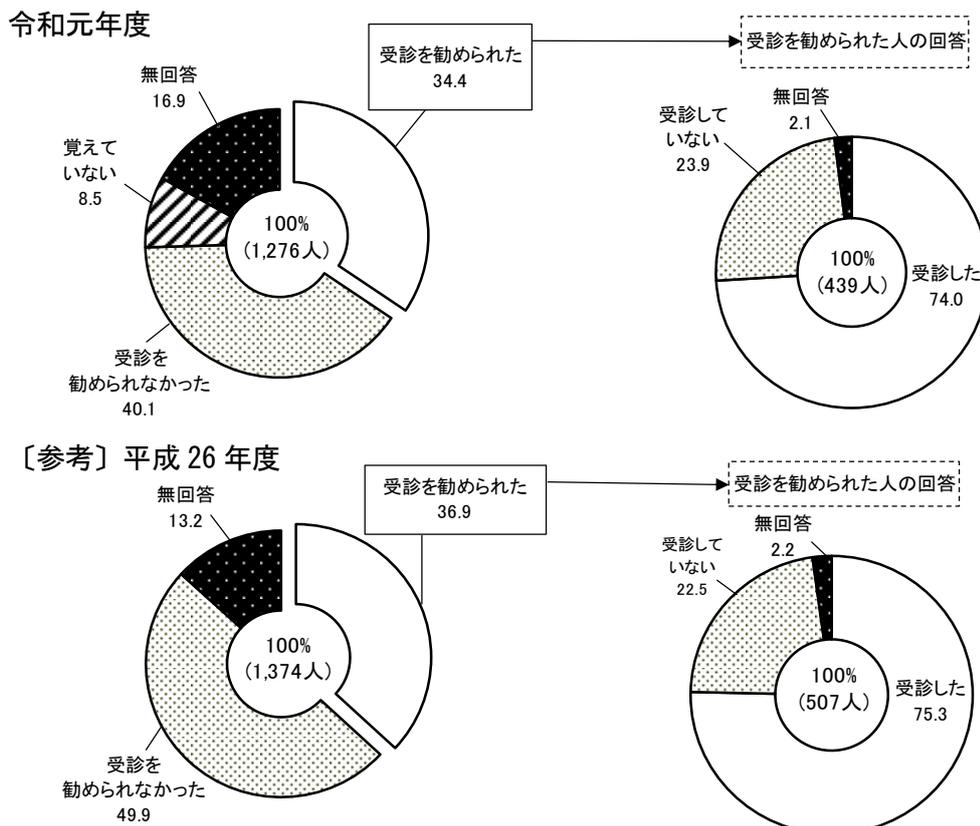
6 医療機関受診勧奨の有無と受診の有無

特定健康診査の結果、「指摘あり」と回答した人（1,276人）に、医療機関を受診するよう勧められたか聞いたところ、「受診を勧められた」人の割合は34.4%となっている。（図Ⅱ-4-16）

また、「受診を勧められた」人（439人）に、その後医療機関を受診したか聞いたところ、「受診した」人の割合は74.0%となっている。（図Ⅱ-4-17）【本文 149p】

図Ⅱ-4-16 医療機関受診勧奨の有無

図Ⅱ-4-17 医療機関の受診の有無



(注) 検査目的の受診は除く。

(東京都福祉保健局HP掲載URL)
https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kiban/chosa_tokei/zenbun/reiwa1/index.html